

農業後継者活動現地情報

令和4年度銚田地域農業学園開講式及び第1回講座を開催しました！

7月8日（金）に銚田地域農業学園開講式及び第1回講座を開催し、新規就農者を含む10名の農業者が参加しました。

開講式に続き、第1回講座は、小沼俊弘青年農業士を講師に迎え、先進事例研修を行いました。

小沼氏は、現在カンショ 25ha、バレイショ 7ha と大規模な経営を行っています。これまでの経緯をもとに、作業日誌の作成や休日の策定といった就農して数年の間に行った労務管理についてお話していただきました。内容は、カンショ栽培に限らず、経営全体の取り組みだったこともあり、学園生全員は熱心に話を聞いていました。

また、鹿行農業共済組合の堤氏、高橋氏から収入保険制度の概要説明、銚田市4Hクラブの鈴木会長から、クラブの活動紹介がありました。

講座終了後の受講生が書いたアンケートでは、「先輩のやり方を参考にして今後に生かしたい。」「現場の意見が聞けて良かった。」などの感想があり、小沼氏の話に刺激を受け、今後の経営を考えていく上で、大変参考になった様子でした。

今後は、銚田地域儲かる農業推進セミナーや、行方普及センターとの共催で資金関係の講座等を予定しており、引き続き新規就農者等の経営発展に向けて支援を行っていきます。

令和4年7月19日（担い手）

